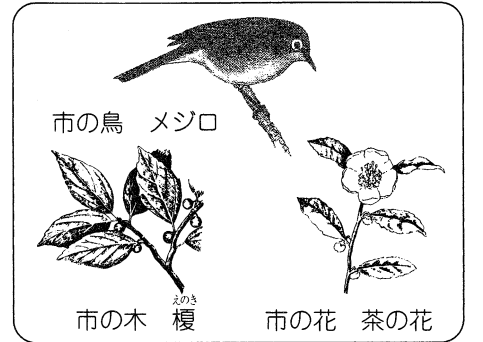


# まがねいたぶり



武蔵村山市



市の鳥 メジロ

市の木 桜

市の花 茶の花

発行／武蔵村山市議会 〒208-8501 武蔵村山市本町一丁目1番地の1 ☎042-565-1111

ホームページ <http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/gikai>  
メールアドレス [gikai@city.musashimurayama.tokyo.jp](mailto:gikai@city.musashimurayama.tokyo.jp)

## 平成21年 第2回定例会

### 議会の新しい役職決まる

### 「北朝鮮の核実験に厳しく

### 抗議する決議」を全会派一致で可決



みごとに咲き誇る花菖蒲（湖南衛生組合内）

#### 第1回臨時会の概要

平成21年第1回臨時会は、5月15日に開かれました。  
この臨時会では、市長提出議案5件、議員提出議案1件、報告1件と議会役職について審議・審査されました。

#### 第2回臨時会の概要

平成21年第2回臨時会は、5月29日に開かれました。  
この臨時会では、市長提出議案4件について、審議・審査されました。

#### 第2回定例会の概要

平成21年第2回定例会は、6月2日から19日までの18日間の会期で開かれました。  
この定例会では、市長提出議案7件、委員会提出議案4件、議員提出議案4件、報告1件、提出1件、陳情3件と継続となっていた請願1件が、審議・審査されました。  
また、18人の議員が69項目について一般質問を行いました。

### 議会日誌

7日(火)	議会報編集委員会 小平・村山・大和衛生組合 議会臨時会
13日(月)	議会報編集委員会 全員協議会
17日(金)	議会報編集委員会 全員協議会
27日(月)	小平・村山・大和衛生組合 議会臨時会
30日(木)	議会臨時会
〓	
8日(金)	議会運営委員会 会派代表者会議
15日(金)	第1回臨時会本会議 総務文教委員会 厚生産業委員会 建設環境委員会 交通対策特別委員会 横田基地の民間機利用促進 等に関する調査特別委員会 会派代表者会議
20日(水)	三多摩上下水及び道路促進 協議会総会
21日(木)	第47回東京河川改修促進連 盟総会及び促進大会
22日(金)	議会運営委員会 会派代表者会議
26日(火)	第2回臨時会本会議 議会運営委員会
29日(金)	第2回市議会定例会本会議 (初日)
〓	
2日(火)	第2回市議会定例会本会議 全員協議会
5日(金)	本会議（一般質問）
8日(月)	本会議（一般質問） 議会運営委員会
9日(火)	本会議（一般質問）
10日(水)	本会議（一般質問） 建設環境委員会 総務文教委員会
12日(金)	建設環境委員会 総務文教委員会
16日(火)	議会運営委員会
19日(金)	第2回市議会定例会本会議 (最終日)



### 一中の校舎新築と 体育館耐震工事について



田代 芳久  
(新国会)

**問** ①新校舎の建築設計の進捗状況を伺う。②災害発生時に避難する地域住民の安心、安全を40年以上前に建築した体育館を補強しただけで守れるのか伺う。

**答** ①平成21年5月20日付広資料第22号で配布した新校舎棟の配置計画案を作成したところである。②市内の他の小・中学校の体育館と同様に耐震補強工事に対応したい。

**問** 《保育園待機児童について》①不況で働く主婦が急増している今日、待機児童は現在何名いるか。②某保育園の増設で22年度の待機児童ゼロ計画は達成できるか伺う。

**答** ①平成21年5月1日現在の待機児童数は96人である。②0歳児から

# 質 問

初の答弁であり、この後の再質問等の詳

2歳児までの低年齢児が87人であることから、民間保育所の増築による低年齢児枠30人の定員増の計画を進めており、受け入れ体制のある保育所に、定員を超えての入所円滑化対策により弾力的な受け入れをお願いしていきたい。

**問** 《交通安全協会の活動支援について》①役員の引き受け手が見つからないという現状に対し、市は具体的な考えはあるか。②交通安全運動期間中の活動に対する補助金の増額はできないか伺う。

**答** ①会員の減少は憂慮しているところであり、機会を捉えて市報等で会員募集のPRを行っていききたい。②事業活動費として、一定額に本市の人口を乗じた金額を補助金として交付している。

**問** 《道路整備と雨水対策について》①市道E第34号線、三ツ木二丁目30番地付近の雨水対策を早急に実施すべきと思うが、市の考えを伺う。②多摩開墾の道路整備と雨水対策の年間計画を伺う。

**答** ①市道E第34号線周辺の雨水対策整備は、平成21年度実施計画により、対応していきたい。②職員により定期的に砂利を敷くなど、道路の維持管理に努めており、今年度は、一部路線で業者による道路整備工事を実施することとしている。

### 農業の活性化対策について



金井 治夫  
(新国会)

**問** 市内農地は所有者・耕作者が散在しているが効率的土地利用と農業経営には不利である。①農地の集積化について。②付加価値の高い農業経営と指導について。

**答** ①平成20年3月に策定した第2次農業振興計画では、遊休・休耕の状況にある農地は、農業経営基盤強化促進法に規定する農業改善計画の認定を受けた農業者等への利用集積の推進を図るとし、また、付加価値

の高い農業経営とその指導は、関係機関と連携して、収益力の強化や新規作物の導入を推進していきたい。

**問** 《伊奈平墓地建設計画について》①計画予定地の状況について。②宗教学法と隣接地主等の今日までの相互の主張と協議事項について。③市の今日までの対応と今後の対策について。④宅地開発指導要綱に取り入れられている。

**答** ①一部に建物が残っているが、その他は更地の状態で管理されている。②平成21年3月に多摩立川保健所から宗教学法に対し、協議方法などについて通知され、今後は本通知に基づき、隣接住民等が提出した意見について事前協議を行うとのことである。③墓地等建設対策連絡会を設置し、情報収集に努めてきたところであり、今後とも必要な連絡・調整を行っていく。④市内における墓地等の造成等に関する指針を定め、指導を行うとしているが、今後、まちづくり条例を策定していく中で、墓地等の造成に関する手続等も検討していきたい。

**問** 《産業活性化センターについて》市内産業の育成と活性化を目指し、就労と技術指導をリードする産業活性化センターを本市の産業の中心である伊奈平の工業地域に建設してはどうか市の考えを伺う。

**答** 東京都では、来年2月を目途に昭島市の都立短期大学跡地に多摩産業支援拠点(仮称)を整備し、技術支援・ネットワーク支援などの事業を行うとしており、今後この拠点の活用の推進を図っていきたい。

**問** 《地域活性化交付金(仮称)について》地域活性化・公共投資臨時交付金(仮称)及び地域活性化・経済危機対策臨時交付金(仮称)の交付金を活用し、将来に向けた地域活性化対策事業の考えがあるか伺う。

**答** 地域活性化・経済危機対策臨時交付金は、地域の活性化、経済の向上を目指した事業を選択し、活用していきたい。また、地域活性化・公共投資臨時交付金は、国から示される制度要綱に基づき、適切に対応していく。



オープンしました“みどりっ子”

### 定額給付金及び子育て応援 特別手当の支給について



吉田 篤  
(公明党)

**問** ①現在までの支給状況は。②支給に伴う問い合わせの件数と内容は。③DV被害者からの問い合わせの現状は。

**答** ①5月末現在、定額給付金は1万6千928件で6億6千378万8千円、子育て応援特別手当は686件で2千566万8千円を支給した。②4月20日から5月末日まで3千242件で、主な内容は、申請書に添付する書類に関するものが2千432件、振込み日の確認などが810件となっている。③今日現在、受けていない。

**問** 《プレミアム商品券について》①現在までの販売状況は。②販売に関して、市への問い合わせの現状は。

**答** ①5月16日から1万冊を販売し、5月28日で完売したと聞いている。②5月11日から5月27日まで、販売

場所、有効期間、取扱加盟店など延べ34件を受けた。

**問** 《村山学園開校について》開校に伴い、新設される体育館等で教育、平和、文化等をテーマに開校イベントを行えないか伺う。

**答** 小中一貫校村山学園が中心となつて開校記念式典を行う予定となっている。その際、教育委員会も十分な支援をする。

**問** 《海外都市との姉妹都市提携について》海外都市との交流を深めるため、姉妹都市の提携を行うべきと考えますが、市の考えを伺う。

**答** 26市中7市が実施しており、今後、これらの自治体の状況等を研究し、対応していきたい。



波多野 征敏  
(新国会)

### 多摩開墾について

**問** ①市街化区域との境界付近だけでも簡易舗装ができないか伺う。②生産性の見られない農地が見受けられるが指導等について伺う。

**答** ①住宅地に隣接する道路は、舗装整備を図っているが、多摩開墾内は市街化調整区域でかつ農地であることから砂利敷きを主体とした整備を行うしていきたい。②農業委員会が農地パトロールを実施し、管理が行き届いていない農地の所有者に対し、文書等で指導を行っている。また、農業委員会に農地パトロールの実施結果を掲載し、肥培管理の必要性について周知を図っている。

**問** 《まちの美化運動について》①クリーン作戦は全市をあげての運動にできないか伺う。②最近の参加人数の動向と事業費について伺う。

**答** ①現在、各自治会、商工会、老人クラブ連合会、各小中学校などの協賛により開催している。参加人数は、平成18年度が2千219人、19年度が4千229人で、昨年度は雨天により中止した。本年度は5月24日に開催し、協賛団体数77、参加人数3千



憩いのひととき

715人であった。ごみの収集運搬は、各団体の協力により行った。

**問** 《学校の耐震化事業について》①平成21年度に実施する学校はどこか伺う。また、その後の計画で全校終了するのは何年度か伺う。②本事業の経費(予算)について伺う。

**答** ①校舎は第一小学校、屋内運動場は第一小学校及び第三、第四、第五中学校である。全ての小中学校の施設は平成23年度までに終了する計画である。②小中一貫校村山学園及び第一中学校を除く学校施設の耐震化に係る事業費は、現時点で約5億9千万円を見込んでいます。

**問** 《新型インフルエンザ対策について》現在の新型インフルエンザに対し、市はどのように対応しているのか伺う。

**答** 本年5月22日に、市長を本部長とする「新型インフルエンザ対策本部」を設置し、対策を講じることとした。主な対策は、予防策のポスター、リーフレットを作成し、市の各施設に掲示や配布をし、ホームページ、市報で市民に周知した。また、本庁舎入口や保健相談センター等に手指用の消毒液を設置するなど、個別に感染予防に努めている。



# 般

掲載されている内容は、通告に対する当細については、会議録等をご覧ください。

## 防災行政無線の活用について



高山 晃一 (新公会)

**問** ①防災無線の使用の取り決めについて伺う。②防災無線の多目的利用について伺う。③運用規程の改正ができないか伺う。

**答** ①電波法及び関係法令に定めがあるほか、防災行政無線局運用規定により運用している。②目的を防災行政用とし、用途を限定して免許を受けており、通信事項以外の内容は、慎重な運用が求められている。③電波法に基づく免許の許可条件の範囲内となる。

**問** 《学校施設に散水装置の設置について》①現在の散水装置の状況について伺う。②活用の実態について伺う。

**答** ①全校に移動式散水機を設置している。②特に乾燥している時期に使用している。

**問** 《ホタルを育てる活動について》

市内の番太池周辺やジウガ池上流では市民団体がホタルを育てていると聞くが、まちおこしの一環として市は活動の支援ができないか伺う。

## 交通渋滞緩和について



川島 利男 (新公会)

**問** 青梅街道岸交差点の信号機を峰交差点と同様に時差式に変更することはできないか伺う。

**答** 東大和警察署に対し、時差式信号機の設置について問い合わせたところ、安全確保の面から、時差式信号への変更は難しいとのことである。

**問** 《道路パトロールについて》舗装道路の穴補修ができていない。①舗装のやり直しについて。②パトロールの回数は。③勾配の取れていない道路の雨水対策について。④公道の一部として提供している雨水溝部分の税の取り扱いについて。

**答** ①実施計画に基づき、整備を図っているが、小規模な舗装や穴埋めは、職員が補修等に努めている。②職員により毎週月曜日に実施している。③経年により道路上に出来たくぼみに雨水が溜まる箇所は、確認の都度職員による補修や専門業者の施工により、対応している。④雨水溝部分を市が無償で借り受け、公道の一部として公共の用に供している場合、非課税の取扱いとされている。

**問** 《タヌキの病気に》①人または飼育犬に影響が出ていないか。②生ごみを決まった日に出すように徹底できているか。③今後の市の対策について。

**答** ①タヌキ等の野生鳥獣の保護管理は、東京都が「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」に基づき行っており、捕獲等ができないこととなっている。市では、タヌキ等が生息することにより疾病等の感染の恐れがあるため、市報等で注意啓発を図っていききたい。

**問** 《市内の商工業者の実態把握について》①平成20年度に撤退・廃業した事業所数。②緊急保証・セーフティーネット貸付・市融資制度への申請件数と認定件数。③空き店舗の件数とその対策について。

**答** ①商工会に確認したところ、平成20年度で37件のことである。②緊急保証制度の申請件数は、創設から本年3月31日まで522件、また、平成20年度小口事業資金融資あっせん制度へは134件、融資決定件数は109件で、セーフティーネット貸付は把握していない。③各商店会等を調査したところ概ね17店舗であるが、「東京都新・元気を出せ商店街事業費補助金」の対象事業となることから、商店街と協議を進め、空き店舗の活

## 高齢化社会をプラスにとらえる発想を



高橋 薫 (公明党)

**問** ①本市の65歳以上の方の人数と割合。②65歳以上の方の就労の実態。③介護支援ボランティアの成果。④高齢者を活かす市の取り組みについて。

**答** ①本年1月1日現在の人口は6万9千491人で65歳以上は1万3千538人であり、全人口に対し19.5%となっている。また、就労については、平成17年の国勢調査によると2千366名が就業しており、高齢者人口に対する就業率は21%になる。③平成21年3月末現在で、登録者75名指定事業所15か所である。④老人会等の支援や生涯学習講座等の事業を行うことで、介護予防、仲間づくり等の支援を行っている。就労支援はハローワーク立川やシルバー人材センターにより就労情報、就労機会を提供している。

**問** 《高校生を持つ保護者への支援について》家計の急変による高校生を持つ保護者への助成や奨学金拡充などの市の取り組みは。

**答** 奨学金は指定寄附を原資とし、原則収益金等により運用しているが、殆どが一般財源からの支出であることから、拡充は困難である。

**問** 《鳥取方式の採用で校庭や公園の芝生化の推進を》低コストで、維持管理が低廉で簡単な鳥取方式の導入で早期に芝生化を。①村山学園の校庭。②市内全校の校庭。③公園。

**答** ①踏圧性に優れ、維持管理のしやすい芝生の導入を進めていく。鳥取方式を含め、様々な方法を比較していく。②小中一貫村山学園の校庭芝生化を十分に検証した上で、対応していく。③維持管理面の課題もあることから、今後、研究していきたい。

**問** 《地球温暖化対策の取り組みについて》太陽光発電の導入や照明をLED等の省エネ・耐久型電球への交換の取り組みができないか。①学校。②公共施設。③街路灯・防犯灯の機械を捉え、その中で検討していきたい。③施設の改修や電気器具等の更新の時期を捉え、検討していきたい。

**問** 《子育て支援について》①保育園の待機児童数(5月1日現在)。②待機児童解消のための市の取り組み。③家計の急変による保育料減免や幼稚園児保護者への助成などの市の取り組みは。

**答** ①待機児童数は96人である。②0歳児から2歳児までの低年齢児が87人であり、民間保育所の増築による低年齢児枠30人の定員増の計画を進めており、受け入れ体制のある保育所に、定員を超えての入所円滑化対策により弾力的な受入をお願いしていきたい。③保育料決定通知書送付時に制度案内を同封するとともに窓口に関係書類を置き相談に応じている。また、幼稚園児保護者への対応は、私立幼稚園就学奨励費補助金及び私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金により、保護者の負担軽減を図っている。

## 教育によるまちづくりを



須藤 博 (民主党)

**問** 教育はすべての施策の基礎であり、教育によるまちづくりという理念が必要だ。①児童・生徒の学力の現状と課題。②小・中一貫、連携教育の子どもと社会への影響。③生涯学習の理念と振興策。

**答** ①現在、国、都、市の3つの学力調査を実施しているが、本市の児童・生徒の正答率は国や都の平均より低い状況にある。しかし、経年変化を見ると、各学年、各教科で正答率が上昇し、全国平均に近づく傾向にある。②9年間という長いスパンで連続して育てていくという教育観、学校観の転換が大きく進むと考えている。③「生きがい・ふれあいを育む生涯学習」をテーマに市民一人ひとりが狭山丘陵の自然や学習活動を通じてふれあい、学びあいがあがり、誰もが郷土意識と生きがいの持つるまちづくりを目指すとしている。

**問** 《新聞古紙の持ち去りに》最高裁の判決が出て以来、持ち去りは条例での処罰も可能になった。①罰則条例を制定した自治体数。②持ち去りによる経済損失は。③罰則条例を制定すべきでは。

**答** ①3区部が4区、市部が1市、条例で規定している。経済損失は、把握が困難である。また、罰則条例の制定は、今後、他市の動向を見極め考えていく。

**問** 《二世帯住宅の推進について》高齢世帯や独居老人が増えているが、高齢者対策と子育て・教育の面で二世帯・三世帯の同居が望ましいと思う。二世帯住宅を推進する補助金制度を創設すべきでは。

**答** 望ましい地域社会を形成するためには、二世帯等の同居が望ましい面があると考えられるが、家族形態の変化等、住宅へのニーズも多様化していることから、二世帯住宅等への補助は、今後、慎重に対応する必要があると考えている。

**問** 《市役所の土曜開庁について》共働きの増加で市役所の土曜開庁の需要があるが、実現できないか伺う。

**答** 窓口利用時間延長研究会を設置し、本年2月に最終報告を取りまとめ、休日開庁は、既に情報館「えのき」で窓口業務の一部を実施していることから、当面は実施しないこととしているが、一定の期間に集中して申請等がある場合は、課又はグループ単位で臨時的に休日開庁を実施するとしている。



“手を上げて” (交通安全教室)



### 小・中学校のホームページ及び連絡メール配信について



高橋 弘志 (公明党)

**問** ①市内全校で新たに作成したホームページの状況について伺う。②学校連絡メール配信の取り組み状況と成果について伺う。

**答** ①平成20年9月から、学校紹介、教育活動、学校だよりなどをメニューとして学校ホームページを整備した。②学校ホームページと合わせて、不審者情報等に活用している。

**問** 《青少年の健全育成について》  
①青少年の補導件数及び非行の状況について。②公園等であつむろする若者たちへの苦情及び対応について。③モスキート音発生装置の設置がでないか。

**答** ①平成20年度の東大和警察署管内の補導件数は、1千264人で、検挙した少年は227人となつてはいる。②公園でのたむろに関する苦情は、平成20年度は6件あり、その都度、対応を図っている。③都内の自治体で試験的に設置したと聞いており、市内の公園等への設置については、その効果等を研究していきたい。

**問** 《防災対策について》①防災マップの内容と配布時期について。②ヘリサイン表示の具体的取り組みについて。③総務省が普及促進する災害支援システムの対応について伺う。

**答** ①内容は、避難場所、給水拠点を始めAEDの設置場所等も掲載する予定である。配布時期は、平成22年2月頃、各世帯に配布する予定である。②本年4月に市中央部の市役所本庁舎、北東部の第三小学校、北西部の第二小学校、南東部の雷塚小学校、南西部の第五中学校の各屋上に表示した。③震災発生時の被災者に対する業務支援としての役割を担うものであり、このシステムの導入等については、他市の状況等を踏まえ、研究を行っていきたい。

**問** 《文化財の保護・展示について》  
西大南集会所を歴史資料館などの市の

の公共施設として、有効的に活用すべきであると思うが、今後の対応について伺う。

**答** 本年4月に西大南地区集会所が近隣に開館したことから、この利用状況を確認しながら他の利用について検討を行っていきたい。

**問** 《新型インフルエンザ対策について》市民の安全・安心確保のための新型インフルエンザ対策行動計画の策定と医療用資器材等の備蓄についての進捗状況を伺う。

**答** 関係課長を構成員とする「新型インフルエンザ対策連絡会」の中で、国及び都が策定している新型インフルエンザ行動計画を基に作成中である。また、医療用資器材等は感染防護服セットを350セット、デイスポンザブル舌圧子を1千枚、デイスポンザブル舌下用体温計を1千枚、消毒液を20本、サージカルマスクを1万枚備蓄しており、今後、感染防護服セット350セット、サージカルマスク1万枚を備蓄する予定である。

### 道路のバリアフリー化について



竹原 キヨミ (日本共産党)

**問** 段差のない道路に改善し、車椅子・シルバーカーを利用する人や麻痺などで体が不自由な人の自立と社会参加の推進及び支援をすること。

**答** 市内の道路整備は、バリアフリー新法などに基づき新設改良等を実施している。

**問** 《認知症予防について》脳トレ教室など予防の強化とメニューの拡大、自主サークルへの支援、家族のための心理相談、専門相談の配置、医師会のネットワークについて伺う。

**答** 脳のパワーアップ教室に加え、今年度から太極拳の講座を実施しており、各地域包括支援センターで行っている介護予防教室についても引き続き実施していく。次に、各教室等の受講者で結成したサークルへ、要請に応じ講師等派遣を行っている。

また、家族のための心理相談等は、各地域包括支援センターで行っている。なお、福祉サービスと医療の連携によるネットワークは、今後の課題であると認識している。

**問** 《緑が丘の再生計画(後期)について》市は後期計画をどうしたいのか。また、総戸数、歩道・車道・自転車の分離道路帯、福祉施設、商店街、生活施設など市の位置づけを伺う。

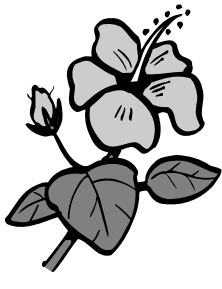
**答** 後期計画は、東京都から具体的な協議は行われていない。今後、後期計画の協議の中で、中期計画の内容も踏まえ、市としての対応を考えていく。

**問** 《新型インフルエンザ対応について》新型インフルエンザに対応し、消毒液の設置を。また、市の相談窓口設置、情報の提供、拡大防止の啓発、学校で発生した場合などについて伺う。

**答** 消毒液設置は、本庁舎入口や保健相談センター等に手指用の消毒液を設置している。相談窓口は、保健相談センターで対応し、より専門的な相談は、多摩立川保健所や都の発熱相談センターを案内している。情報の提供、拡大防止の啓発は、ポスター等を作成し、市の各施設に掲示・配布し、ホームページや市報で情報を市民に周知している。また、中学校の児童・生徒が罹患した場合は、学校医や市の新型インフルエンザ対策本部と連携を取り、児童・生徒の健康・安全の確保を図っていく。

**問** 《特別養護老人ホームの設置を》うつを患う50代の子がパーキンソン病の親を介護している。老人ホームは200人待ちといわれている。特別養護老人ホームの設置について伺う。

**答** 地域福祉計画及び高齢者福祉計画・第4期介護保険事業計画の中で、平成23年度までの計画目標では、市内に2か所221人分を維持・確保を図るとしている。



勢いよくスタート(栄村駅伝大会)

### 保育待機児解消と市立保育園の役割について



稲山 敏夫 (日本共産党)

**問** 経済状況が急速に悪化する中、保育所への申し込みも急増している。待機児解消は行政の責務である。①市の保育所整備計画は。②市立保育園は保育セーフティーネットの役割を。

**答** ①平成21年5月1日現在の待機児童数は96人で、0歳児から2歳児までの低年齢児が87人であることから、民間保育所の増築による低年齢児枠30人の定員増の計画を進めており、引き続き待機児童の解消に努め、定員を超えての入所円滑化対策により弾力的な受け入れを実施していく。また、本年度中に策定する次世代育成支援行動計画(後期計画)の中で検討していきたい。

**問** 《ヘリコプター等の騒音に対する対策を》住民から日常生活への影響や健康被害を訴える声があがっている。二重上での調査でも13機種

の航空機の飛行が確認されている。住民が安心して住める環境を取り戻すための対策を。

**答** 立川市との事前協議に基づく飛行高度や飛行ルートの遵守により、軽減を図るよう文書及び口頭で要請を行ってきた。

**問** 《玉川上水駅駐輪場整備に向けて市のインシアチブの発揮を》玉川上水駅の夕方は、道路に放置自転車があふれている。この状況を改善するために、市のインシアチブ発揮が不可欠である。市の決意を伺う。

**答** 立川市、東大和市、本市で構成する「玉川上水駅等駐輪場対策会議」で、西武鉄道(株)、多摩都市モノレール(株)に対して、駐輪場整備の要望書を提出しているほか、自転車整理員を配備するなどの対応を図っているが、今後も、関係市と連携を図り対応していきたい。

**問** 《自由社の歴史教科書を採用するな》自由社の歴史教科書が文部科学省の検定に合格したが、皇国史観に立った教科書は採択すべきではない。①教科書選定のスケジュール。②教育現場から教科書変更の要望は出ているか。

**答** ①本年度は平成22年度から使用の中学校教科書の採択を行う。また、24年度から新学習指導要領に基づく教育課程が実施されることに伴い、22、23年度の2年間使用することとなる。文部科学大臣の検定に合格した教科書は全て対象となり、今回検定を経た社会、歴史的分野の教科書も採択の対象となる。②教科書の採択権者は教育委員会である。

### 自衛隊機の低空飛行について



天目石要一郎 (清流)

**問** 昨年4月に自衛隊のプロペラ機が市内飛行中に約90デシベルという騒音を記録した。危険な超低空飛行時のみに出る数値である。①詳細について。②自衛隊への抗議・要請は。

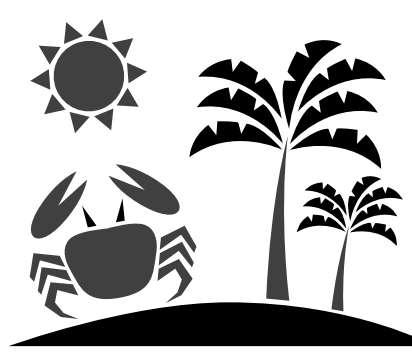
**答** ①立川市との事前協議に基づく飛行高度や飛行ルートの遵守により、軽減を図るよう文書及び口頭で要請を行ってきた。

**問** 《基準値を大幅に超えるダイオキシン類が検出されたことについて》丸二塗装所から基準値の10倍を超えるダイオキシン類が検出された。①どのような改善策が取られたのか。②この事業所の過去の違反事例。③市民への影響は。

**答** ①市と東京都では、市内の産業廃棄物焼却炉を設置する3つの事業所に対し、排ガス中のダイオキシン類とばいじんの調査を実施している。その結果、当該事業所がいずれも排出基準を超えたが、焼却炉内の清掃、洗浄をし、排出基準内に改善された。②平成12年度にダイオキシンを含む水流水が流出した事故、15年度にばいじん、18年度にダイオキシン類が調査の結果排出基準を超えたので改善指導を実施した。③東京都に聞いたところ、一般環境大気中ダイオキシン類調査の結果から、市民への影響はないとのことである。

**問** 《図書館の充実を》市の図書館蔵書数は27万5千冊と多摩地域最低である。教育分野の予算配分が間違っている。①今後の方針は。②市民からの寄附を大々的に募つたらどうか。

**答** ①平成21年3月末現在約27万9千900冊で、前年度と比べ約4千500冊の増で、年々増加している。人口一人当たりの蔵書数は3・94冊で、多摩26市中17番目となっている。②ふるさと納税の中で対応したいと考えている。





全小・中学校に図書館司書が配置されている自治体もあり、本市でも全小・中学校への早急な司書の配置が

《図書館司書の配置について》

③緊急特別運転資金への全額利子補給は、平成22年3月31日まで延長して実施していく。④窓口等で実施し、今後も積極的なPRに努め、納税者の相談に応じていきたい。

《都市農地保全への取り組みについて》

①国土交通省の都市政策における農地への転換、再自然化など農地の保全の方向性に対する市の認識は。②都市農地保全推進自治体協議会の取り組みと今後の計画について。

《耐震改修促進計画の目的実現のために》

①耐震改修(エコ改修)の検討委員会等の設置の考えは。②市の施設の耐震補強工事の考えは。③校舎の耐震補強工事の考えは。④災害時安全確認マニュアル等の作成は。



今野 篤 (日本共産党)

経済対策は市民生活優先に

求められているが、その計画について伺う。

今年度から学校図書館活用推進プロジェクトを発足し、全小中学校に東京都嘱託員や非常勤教員を学校司書として週に1日程度、配置した。



勇壮に舞う(横中馬獅子舞)

平成20年6月に助成対象者、助成金の見直しを行ったところで、65歳以上の要件の廃止については、今後見直しを含め検討していきたい。

《木造耐震診断・改修助成について》

①国土交通省が設置している、都市政策の基本的課題と方向検討小委員会では、農業生産や憩いの場、防災機能等、役割の評価について検討している。市は、国における都市政策の見直しを注視していきたい。

《耐震改修促進計画の目的実現のために》

①耐震改修(エコ改修)の検討委員会等の設置の考えは。②市の施設の耐震補強工事の考えは。③校舎の耐震補強工事の考えは。④災害時安全確認マニュアル等の作成は。

《複地区まちづくり検討会の報告について》

①国土交通省の都市政策における農地への転換、再自然化など農地の保全の方向性に対する市の認識は。②都市農地保全推進自治体協議会の取り組みと今後の計画について。

《高年齢者医療対策について》

①厚労省、東京都から示された特定目標の14事業は、保育所の設置数、病後児保育施設の設置、子ども家庭支援センターの先駆型への移行など、平成21年5月末現在で10事業が目標を達成しており、未達成の4事業については、引き続き実施に向けて検討していく。

《中藤公園について》

①進捗状況(都の考え、市の予定)に変化はあったか。②事業計画決定についての情報は。③土地所有者との折衝及び都との折衝は行われているのか。

《次世代育成支援行動計画について》

①現在までの主な成果は。②地域福祉計画との関連について具体的に

《高年齢者医療対策について》

①厚労省、東京都から示された特定目標の14事業は、保育所の設置数、病後児保育施設の設置、子ども家庭支援センターの先駆型への移行など、平成21年5月末現在で10事業が目標を達成しており、未達成の4事業については、引き続き実施に向けて検討していく。

《中藤公園について》

①進捗状況(都の考え、市の予定)に変化はあったか。②事業計画決定についての情報は。③土地所有者との折衝及び都との折衝は行われているのか。

《次世代育成支援行動計画について》

①現在までの主な成果は。②地域福祉計画との関連について具体的に

市内全校の校庭芝生化と太陽光パネルの設置について



藤野 勝 (政和会)

①芝生化は、平成22年度に小中一貫校村山学園でモデル的に実施していきたい。また、太陽光パネルの設置も、第一中学校の建替え等の中で検討を進めている。

《高年齢者医療対策について》

①厚労省、東京都から示された特定目標の14事業は、保育所の設置数、病後児保育施設の設置、子ども家庭支援センターの先駆型への移行など、平成21年5月末現在で10事業が目標を達成しており、未達成の4事業については、引き続き実施に向けて検討していく。

《中藤公園について》

①進捗状況(都の考え、市の予定)に変化はあったか。②事業計画決定についての情報は。③土地所有者との折衝及び都との折衝は行われているのか。

《次世代育成支援行動計画について》

①現在までの主な成果は。②地域福祉計画との関連について具体的に

女性特有がん対策について



沖野 清子 (公明党)

①子宮がん検診・乳がん検診を実施し、早期発見に努めており、本年度は、子宮がん・乳がんセツト検診の定員を200人増員し充実を図った。

《高年齢者医療対策について》

①厚労省、東京都から示された特定目標の14事業は、保育所の設置数、病後児保育施設の設置、子ども家庭支援センターの先駆型への移行など、平成21年5月末現在で10事業が目標を達成しており、未達成の4事業については、引き続き実施に向けて検討していく。

《中藤公園について》

①進捗状況(都の考え、市の予定)に変化はあったか。②事業計画決定についての情報は。③土地所有者との折衝及び都との折衝は行われているのか。

《次世代育成支援行動計画について》

①現在までの主な成果は。②地域福祉計画との関連について具体的に

小・中一貫教育について



大原 明彦 (政和会)

①カリキュラムに基づく具体的な教育施策は。②市民、地域が参加するプログラムは予定しているか。③一体型校以外での小・中連携の具体的な施策は考えているか。

《高年齢者医療対策について》

①厚労省、東京都から示された特定目標の14事業は、保育所の設置数、病後児保育施設の設置、子ども家庭支援センターの先駆型への移行など、平成21年5月末現在で10事業が目標を達成しており、未達成の4事業については、引き続き実施に向けて検討していく。

《中藤公園について》

①進捗状況(都の考え、市の予定)に変化はあったか。②事業計画決定についての情報は。③土地所有者との折衝及び都との折衝は行われているのか。

《次世代育成支援行動計画について》

①現在までの主な成果は。②地域福祉計画との関連について具体的に

本年3月に取りまとめられた「複地区まちづくり検討会報告書」を踏まえ、関係機関及び関係者等と調整しながら、まちづくりに取り組んでいきたい。

《複地区まちづくり検討会の報告について》

①国土交通省の都市政策における農地への転換、再自然化など農地の保全の方向性に対する市の認識は。②都市農地保全推進自治体協議会の取り組みと今後の計画について。

《高年齢者医療対策について》

①厚労省、東京都から示された特定目標の14事業は、保育所の設置数、病後児保育施設の設置、子ども家庭支援センターの先駆型への移行など、平成21年5月末現在で10事業が目標を達成しており、未達成の4事業については、引き続き実施に向けて検討していく。

《中藤公園について》

①進捗状況(都の考え、市の予定)に変化はあったか。②事業計画決定についての情報は。③土地所有者との折衝及び都との折衝は行われているのか。

《次世代育成支援行動計画について》

①現在までの主な成果は。②地域福祉計画との関連について具体的に

平成20年6月に助成対象者、助成金の見直しを行ったところで、65歳以上の要件の廃止については、今後見直しを含め検討していきたい。

《高年齢者医療対策について》

①厚労省、東京都から示された特定目標の14事業は、保育所の設置数、病後児保育施設の設置、子ども家庭支援センターの先駆型への移行など、平成21年5月末現在で10事業が目標を達成しており、未達成の4事業については、引き続き実施に向けて検討していく。

《中藤公園について》

①進捗状況(都の考え、市の予定)に変化はあったか。②事業計画決定についての情報は。③土地所有者との折衝及び都との折衝は行われているのか。

《次世代育成支援行動計画について》

①現在までの主な成果は。②地域福祉計画との関連について具体的に

《高年齢者医療対策について》

①厚労省、東京都から示された特定目標の14事業は、保育所の設置数、病後児保育施設の設置、子ども家庭支援センターの先駆型への移行など、平成21年5月末現在で10事業が目標を達成しており、未達成の4事業については、引き続き実施に向けて検討していく。

《中藤公園について》

①進捗状況(都の考え、市の予定)に変化はあったか。②事業計画決定についての情報は。③土地所有者との折衝及び都との折衝は行われているのか。

《次世代育成支援行動計画について》

①現在までの主な成果は。②地域福祉計画との関連について具体的に



鞍馬山から参上? (横中馬獅子舞)



学校図書室への嘱託員による  
司書配置について



濱浦 雪代  
(公明党)

問 スタート時期と具体的な取り組み方法について伺う。

答 今年度から学校図書活用推進プロジェクトを発足し、全小・中学校に東京都嘱託員や非常勤教員を学校司書として週に1日程度配置し、読書活動にかかわる業務、学校図書館の整備、図書の貸し出し・返却の業務などを開始した。今後学校司書の連絡会等を開催して、各校の読書活動の取り組みについての情報交換や協議等を行い、充実を図っていききたい。

問 《障害者自立支援法の抜本見直しについて》①改正内容について。

答 ①自立した日常生活や社会生活ができるよう支援の充実を図るため、利用者負担の見直し、障害児支援の強化等を行うものである。②知的障害児施設等利用の障害福祉サービスの支給は東京都が、居宅介護、短期入所等は市が行っている。今般、改正する法律案では、児童福祉法を基本に身近な地域での支援を強化することが盛り込まれているので、国会の動向を注視していきたい。

問 《日産跡地について》①D1エリア東側の3.8ヘクタールの市への提供時期について。②宗教法人による今後の事業計画について。

答 ①本年3月に取りまとめられた「複地区まちづくり検討会報告書」を基に、宗教法人と協議を行っている。②現在、全体計画が策定されておらず、道路計画のみが示され、その整備に向けて、本市および関係機関と協議が進められているところである。

一中体育館の新築を



善家 裕子  
(清流)

問 市内最古の体育館なので、建て替えが論じられて来た。他校に比べ改修工事は少なく、耐震度は低い。ここまで傷んで来たなら、地域住民の

声も聞き、新築を検討してはどうか。市内の他の小・中学校の屋内運動場と同様に耐震補強工事に対応する計画である。

問 《小・中学校の教育環境充実を》①小・中一貫校児童・生徒数確保と他校への影響は。②設備、備品、図書等の学校間格差解消は。③市内全域通学路と街路灯・防犯灯の現状及び安全・安心への改良充実計画は。④教育委員会の教職員への人事管理は。

答 ①第四小学校と第二中学校の通学区域を対象とし、小学校1年生の段階で市内全域から入学を認める。②開校時期、児童生徒数などの違いにより運営され、計画的に充実を図っていく。③学校、子ども安全ボランティア等の協力により、点検を行い、道路及び街路灯等の改善など、市長部局と連携をとり、安全の確保に努めている。④教職員の任免は東京都教育委員会が行っており、市教育委員会は校長の人事構想が生かせるよう努めている。教職員の日常的な管理は各校の校長が行っており、市教育委員会は校長が適切に管理できるよう指導している。

問 《国保会計と市の負担増について》①医療費増と収納率の横ばいで、市の負担は年々増加している。①国保会計の将来見通しと対策は。②ジェネリック医薬品利用PRが始まるが、普及、利用促進策は。

答 保険税負担能力の比較的低い層の加入者が多いことや医療の高度化などにより、医療費が年々増加傾向にあり、不足する財源は、一般会計からの繰入を行い、制度運営を図っている。②被保険者の負担の軽減や医療費の抑制に繋がることから、今

後、普及・啓発に努めていく。  
問 《防災対策について》立川活断層が国の重点調査7箇所の中で追加された。防災への備えは一層強化が必要である。①防災訓練は形骸化していないか。②地域防災力強化の工夫は。③学校体育館のインフラ充実を。④地域防災計画に基づき、8月の最終日曜日に実施しており、市民の自助力向上のため、市及び防災関係機関等の円滑な連携のため検証を行い、実効性を図っている。⑤自助・共助が第一であることから、自主防災組織の結成促進を最重点に、自主的な訓練を行うとともに、防災写真展の開催やPRコーナーの開設など市民の防災意識の高揚に努めている。③市長部局と調整を図りながら、検討していきたい。

議会の会派構成

(会派名は50音順)

公明党

- 宮崎 起志 6人
- 高橋 薫
- 高橋 弘志
- 濱浦 雪代
- 沖野 清子
- 吉田 篤

新政会

- 川島 利男 6人
- 高山 晃一
- 波多野 征敏
- 比留間 市郎
- 田代 芳久
- 金井 治夫

清流

- 天目石要一郎 2人
- 善家 裕子

政和会

- 藤野 明彦 2人
- 大原 明彦

日本共産党

- 稲山 敏夫 3人
- 今野 篤
- 竹原 キヨミ

民主党

- 須藤 博 1人
- は代表
- は副代表

議会の新しい役職

第1回市議会臨時会において、正副議長、常任委員会等の改選が行われ、その他の委員についても変更がありました。議会の新しい役員は、次のとおりです。

市議会役職一覧

- 議長 比留間 市郎
- 副議長 濱浦 雪代

常任委員会等委員

総務文教委員会

- 川島 利男
- 天目石要一郎
- 田代 芳久
- 濱浦 雪代
- 沖野 清子
- 藤野 勝
- 稲山 敏夫

厚生産業委員会

- 高橋 薫
- 波多野征敏
- 金井 治夫
- 高橋 弘志
- 須藤 博
- 大原 明彦
- 竹原キヨミ

建設環境委員会

- 今野 篤
- 善家 裕子
- 宮崎 起志
- 高山 晃一
- 比留間市郎
- 吉田 篤

議会運営委員会

- 宮崎 起志
- 高山 晃一
- 藤野 勝
- 稲山 敏夫
- 川島 利男
- 天目石要一郎
- 須藤 博
- 高橋 薫

交通対策特別委員会

- 田代 芳久
- 高山 晃一
- 大原 明彦
- 須藤 博
- 竹原キヨミ
- 吉田 篤
- 善家 裕子
- 金井 治夫
- 今野 篤
- 沖野 清子

横田基地の民間機利用促進等に関する調査特別委員会

- 川島 利男
- 波多野征敏
- 藤野 勝
- 須藤 博
- 濱浦 雪代
- 高橋 弘志
- 天目石要一郎
- 田代 芳久
- 稲山 敏夫
- 高橋 薫

法外委員会等委員

会派代表者会議

- 宮崎 起志
- 天目石要一郎
- 須藤 博
- 川島 利男
- 藤野 勝
- 稲山 敏夫

市議会情報公開審査会

- 川島 利男
- 高山 晃一
- 田代 芳久
- 今野 篤
- 高橋 薫
- 善家 裕子
- 大原 明彦
- 須藤 博
- 吉田 篤

市議会個人情報保護審査会

- 金井 治夫
- 高山 晃一
- 天目石要一郎
- 稲山 敏夫
- 沖野 清子
- 大原 明彦
- 川島 利男
- 須藤 博
- 高橋 弘志

議会報編集委員会

- 高山 晃一
- 天目石要一郎
- 田代 芳久
- 今野 篤
- 高橋 弘志
- 大原 明彦
- 須藤 博
- 吉田 篤

行政委員会委員

監査委員

- 波多野征敏

農業委員会

- 金井 治夫
- 宮崎 起志

一部事務組合議会議員

東京都市収益事業組合議会

- 宮崎 起志

小平・村山・大和衛生組合議会

- 大原 明彦
- 須藤 博
- 田代 芳久
- 高橋 薫

湖南衛生組合議会

- 竹原キヨミ
- 沖野 清子

昭和病院組合議会

今野 篤 吉田 篤

東京たま広域資源循環組合議会

天目石要一郎

瑞穂斎場組合議会

高山 晃一 善家 裕子

高橋 弘志

東京都後期高齢者医療広域連合議会

金井 治夫

協議会委員等

三多摩上下水及び道路建設促進協議会

比留間市郎 大原 明彦

善家 裕子 高山 晃一

東京都三多摩地区消防運営協議会

比留間市郎

市議会議員共済会

比留間市郎

東京河川改修促進連盟

比留間市郎

三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

比留間市郎 今野 篤

多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

比留間市郎 今野 篤

土地開発公社評議員

田代 芳久 高山 晃一

波多野征敏 善家 裕子

藤野 勝 須藤 博

今野 篤 竹原キヨミ

高橋 弘志 吉田 篤

高橋 薫

都市計画審議会

川島 利男 天目石要一郎

藤野 勝 金井 治夫

稲山 敏夫 濱浦 雪代

沖野 清子

民生委員推薦会

田代 芳久

青少年問題協議会

大原 明彦

国民健康保険運営協議会  
(公益代表)

天目石要一郎

稲山 敏夫

可決した議案

第一回臨時会

条例

▼武蔵村山市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例  
子育ての支援の充実を図るため、学齢児童に係る医療費の助成の範囲を拡大するもの。

予算

▼平成21年度武蔵村山市一般会計補正予算(第1号)  
補正額3千139万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を231億2千800万3千円とするもの。

人事

▼この臨時会において、正副議長、常任委員会、各種委員会、協議会委員の改選が行われました。  
内容は6ページをご覧ください。



専決処分

(1)武蔵村山市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例  
上場株式等の配当等及び譲渡所得等に係る個人の市民税の税率の特例措置の延長等に伴い改正措置を定めるもの。  
(2)武蔵村山市都市計画税条例の一部を改正する条例  
平成21年度評価替えに伴う土地に係る都市計画税の税負担の調整が行われたことに伴い定めるもの。

報告

▼交通事故による損害賠償の額の決定について  
庁用車による交通事故に関して、市が支払うべき損害賠償の額(13万8千600円)を決定するもの。

第二回臨時会

条例

▼武蔵村山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
一般職の職員の平成21年6月期の期末手当の特例措置を講ずるもの。  
▼武蔵村山市議会議員の議員報酬、費用弁

償等に関する条例の一部を改正する条例  
議会議員の平成21年6月期の期末手当の特例措置を講ずるもの。  
▼武蔵村山市常勤の特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例  
常勤の特別職の職員の平成21年6月期の期末手当の特例措置を講ずるもの。  
▼武蔵村山市教育委員会教育長の給与、旅費、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例  
教育長の平成21年6月期の期末手当の特例措置を講ずるもの。

第二回定例会

条例

▼武蔵村山市税賦課徴収条例の一部を改正する条例  
個人の市民税における新たな住宅借入金等特別税額控除を創設するとともに、規定を整備するもの。  
▼武蔵村山市地域運動場等設置条例の一部を改正する条例  
幼児及び低学年児童の遊び並びに高齢者の運動の用に供する施設の充実を図るため新たに神明運動広場を設置するとともに、規定を整備するもの。  
▼武蔵村山市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例  
武蔵村山市青少年問題協議会の委員の構成を改めるもの。

予算

▼平成21年度武蔵村山市一般会計補正予算(第2号)  
補正額2千86万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を231億4千887万2千円とするもの。  
▼平成21年度武蔵村山市老人保健特別会計補正予算(第1号)  
補正額843万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1千132万5千円とするもの。  
▼平成21年度武蔵村山市一般会計補正予算(第3号)  
補正額2億3千273万6千円を追加し、歳

入歳出予算の総額を233億8千160万8千円とするもの。

契約

▼第一小学校校舎及び屋内運動場耐震補強工事の請負契約について  
第一小学校校舎及び屋内運動場耐震補強工事を施行するもので、工期は契約確定日の翌日から平成21年12月25日まで。

人事

▼武蔵村山市農業委員会委員のうち選任による委員の推薦について  
委員に金井治夫氏、宮崎起志氏を推薦するもの。

報告

▼繰越明許費繰越計算書について  
平成20年度武蔵村山市一般会計の繰越明許費が報告された。

その他

▼武蔵村山市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について  
武蔵村山市土地開発公社の経営状況を説明する書類が、地方自治法の規定により提出された。





意見書

この定例会で、次のとおり意見書4件を可決し、関係機関へ提出しました。

- ▼基地対策予算の増額等を求める意見書
- ▼ハローワーク機能の抜本的強化を求める意見書
- ▼介護施設の整備促進についての意見書
- ▼教育にかかる費用の軽減を求める意見書

決議

この定例会で、次のとおり決議1件を可決しました。

- ▼北朝鮮の核実験に厳しく抗議する決議

請願・陳情の審議結果

この定例会における請願・陳情の審査結果は、次のとおりです。

採択となったもの

- ◇建設環境委員会  
▼市道の早期整備と雨水対策に関する陳情
- ◇総務文教委員会  
▼事務用品・スポーツ用品等について、市内業者から優先購入することへの配慮を求める陳情

不採択となったもの

- ◇建設環境委員会  
▼防災資材センター（旧中原集会所）の転用に就いての陳情

保留

この定例会で保留となったものは、次のとおりです。なお、この案件は、会期切れにより、審議未了となりました。

▼武蔵村山市民保養施設の利用に関する請願

意見の分かれた議案等

○：賛成 △：棄権  
×：反対 □：欠席

第2回定例会

案件	会派 (五十音順)	公明党 (6人)	新政会 (5人)	清流 (2人)	政和会 (2人)	日本共産党 (3人)	民主党 (1人)	議決結果
防災資材センター（旧中原集会所）の転用に就いての陳情		×	×	○	○	×	○	不採択
高齢者医療費の負担軽減を東京都に求める意見書		×	×	○	○	○	×	否決

第2回臨時会

案件	会派 (五十音順)	公明党 (6人)	新政会 (5人)	清流 (2人)	政和会 (2人)	日本共産党 (3人)	民主党 (1人)	議決結果
武蔵村山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	×	○	可決

※（ ）内は、会派所属議員数です。ただし、新政会については、議長を除いた人数です。

会議録をご覧ください

議会だよりは、紙面の都合により発言の一部や要旨のみを掲載しています。

会議録は、ホームページで検索するか、市内の各図書館や市役所1階の市政情報コーナーのほか、5階の議会事務局に備えてあります。

なお、会議録は議会閉会后、おおむね2か月後の発行となります。

写真差し上げます

議会だよりの写真に、あなたが写っていましたら、電話又はファックスにてお申し込みください。無料で写真を差し上げます。なお、発送は8月下旬ごろになります。

□ファックス番号  
(564) 0788

□申込受付期間

発行の日から1か月以内

□武蔵村山市本町一丁目

1番地の1

市役所・議会事務局

声の議会だより

目の不自由な方に「声の議会だより」(90分程度のテープ)をお届けしています。ご家族やお知り合いでご希望の方がおられましたら、ご連絡ください。

◇問い合わせ

市役所 ☎(565) 1111

議会事務局 内線512

次の市議会定例会（平成21年第3回）は

9月上旬に開会の予定です。

▽傍聴はお気軽にどうぞ 傍聴を希望される方は、当日、議会事務局（市役所5階）へお申し出ください。

※車椅子での傍聴もできます。（障害者用トイレも設置されています。）

※会議は、通常午前9時30分から始まります。

議長の行事ピックアップ  
（4月～6月）



議長 比留間市郎

29日(金)	28日(木)	27日(水)	21日(木)	7日(木)	5月	23日(木)	14日(火)	10日(金)	8日(水)
運営協議会通常総会	東京都三多摩地区消防回代議員会	市議会議員共済会第98回定期総会	第85回全国市議会議長会定期総会	長・監事・相談役会議	協議会関東部会正副会長・監事・相談役会議	協議会関東部会正副会長・監事・相談役会議	協議会関東部会正副会長・監事・相談役会議	協議会関東部会正副会長・監事・相談役会議	協議会関東部会正副会長・監事・相談役会議